1仲間を信じて託すバトン 2ほぼ同時にゴール。テープが分かつ明暗は表情からもうかがえる 3下で支えてくれる仲間のため、全力で帽子を奪い合う 4パンをくわえたら猛ダッシュ 5仲間と息を合わせて足を運ぶ 6地域の皆も一緒に輪になって踊ろう

市内の各地で繰り広げられた熱戦
～小・中・義務教育学校　体育祭・運動会～

例年よりも暑くなった今年の5月。

仲間とともに勝利に向かって懸命にバトンをつなぎ、前だけを向いてひたむきに走る子どもたちの姿は、見ている多くの大人の心までも熱くさせたことでしょう。

ゴールテープを一番に切った喜びの笑顔。力が及ばなかったときの悔し涙。額に浮かぶ汗の輝き。その一つひとつは、勝ち負けでは決してはかることができない、大切なものがあることを教えてくれます。

花を大切に育て 思いやりの心を
～槻沢小 人権の花運動～

私たちはのどが乾いたら水を飲めますが、花は水が欲しくても動けません。花を大切に育てることを通じて、相手の立場に立った思いやりの心と命の大切さを学ぶ「人権の花運動」。6月9日、槻沢小学校にてマリーゴールドなどの花が人権擁護委員から手渡され、5年生40人が学校の花壇に植栽しました。児童代表の言葉を述べた宮澤亜純奈（あずな）さんは、「これから大切に育て、思いやりの気持ちを忘れずに行動したい」と話してくれました。

大きく育て、緑のカーテン
～南小 ゴーヤの苗植え～

6月13日、南小学校の6年生が緑のカーテンを作るために、校舎の脇にゴーヤの苗を植えました。この事業は南地区コミュニティが子どもたちに地球温暖化やエコ活動などを知ってもらいたいと毎年実施しているもので、今年で7回目になります。

丁寧に植えられたゴーヤは、この後2階の教室に届くまで成長し、熱波から教室の子どもたちを守ります。また、実った実は子どもたちが収穫し、家庭で心行くまで味わうそうです。

お便りBOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。
今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。
※今回の読者プレゼントはお休みします。いただいたハガキは次回の抽選で反映させていただきます。

◆6月5日号のような自然環境の現状や取り組みの記事は、今後も載せていただきたいです。私の住む井口も、森林が宅地や新しい道路と化し、野生動物たちが住む場所がなくなっていくのを感じ、悲しくなります。環境を守るために少しでも力になりたいと思いますので、環境保全に貢献できるような情報の掲載や、仕組みの構築などを進めていただきたいです。
匿名さん（井口）女性

◆普段の何気ない自然の豊かさに感動しました。これからは、地元の自然に感謝したいと思います。
R・Aさん（高林）30代男性

◆子どもの頃には、当たり前のように見ていた昆虫とか草花がだんだんと少なくなっていることをとても残念に思います。昔はホタルもいっぱい見ることができたものです。
F・Fさん（埼玉）60代女性

◆市結婚サポートセンターがオープンする記事を読んで、私の孫にも素敵な出会いができればうれしいと思いました。ただ、孫に話すと「まだ早い」とのことで、申し込みには至らないそうです。今は男女の出会いがなく、結婚が難しくなりました。出会いの第一歩があれば、助かるのだと思います。
キヨUFOさん（木綿畑）90代女性

◆今年もふれあい祭りの時期が来ました。とっても楽しみです。私も毎年参加して、夜の9時にはへとへとです。表紙の写真はいつもわくわくドキドキですね。自然の大きさに感動させられます。
K・Sさん（鍋掛）50代男性

◆6月5日号から指定文化財を紹介してくれるとのことで、とても楽しみです。長い間ここに住んでいても、わからないことはいっぱいです。
H・Sさん（青木）70代女性

◆表紙の生き物の写真良いですね。ワクワクしました。特集共に生きるのノラ・ムラ・ヤマ、この土地や生き物のことについて、わかりやすい文章に惹きつけられました。私のまちの近い遺産も楽しみいっぱいでした。モンスターさん（鍋掛）70代女性

◆特に表紙は何とも素晴らしいシャッターチャンスでした。わが家の庭には5～6月ころまでキジのつがいが毎日来ては、オスがケーン、ケーンと30分くらいあたりを見回しております。別居の孫も大喜びで見て帰っていきます。本当に心癒されるひとときです。
S・Oさん（清住町）70代女性

その他にも、たくさんのお便りをいただきました。
ありがとうございました。

スマートフォンなどからの応募はこちら

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？（複数可）

1．表紙
2．特集
3．行政info
4．タウントピックス
5．子育て連絡帳
6．チャイルドトピックス
7．健康だより
8．図書館へ行こう！
9．お便りBOX
10．なすしおばら珍百景
11．ちっちゃな自然
12．編集後記
13．げんきびと
14．ものづくり若人
15．私のまちの近い遺産

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。